



平成30年5月22日

関係各位

東京大学大学院農学生命科学研究科長  
丹下 健  
(公印省略)

教員（教授）の公募について

本研究科では下記により教員（教授）を公募いたします。

記

1. 募集人員：教授 1 名
2. 所属・勤務地：東京大学大学院農学生命科学研究科 応用生命工学専攻  
東京都文京区弥生 1-1-1
3. 募集職の研究領域と講義科目：
  - 1) 研究領域：農芸化学分野における微生物学
  - 2) 担当予定講義・演習：  
(学部) 細胞微生物学、分子生物学のいずれか  
生命工学・生命化学実習、生命工学・生命化学実験  
(大学院) 醗酵微生物学、醗酵醸造学、分子育種学のいずれか  
生命工学フロンティア、応用生命工学特別実験Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、  
応用生命工学演習、応用生命工学特別演習
4. 赴任予定時期：平成 30 年 12 月 1 日以降のできるだけ早い日
5. 雇用形態：常勤（任期なし）、裁量労働制
6. 待遇：東京大学の定めるところによる
7. 社会保険等：文部科学省共済組合、雇用保険加入
8. 応募資格：下記の全てに該当する方
  - 1) 博士の学位を有すること
  - 2) 優れた研究業績ならびに教育能力を有し、学生の教育指導等を、熱意をもって積極的に行えること
  - 3) 微生物学を基盤とし、農学領域の基礎と応用に貢献する生命科学を目指して、世界をリードする先導的研究を行えること
  - 4) 上記 3.2)の講義・演習を担当可能なこと
9. 留意事項：本研究科の内規により、在籍教員が満 55 歳を超える場合、次年度当初から 5 年以内の任期つき任用となります。詳細については、問い合わせ先にご照会下さい。
10. 選考方法：教授選考委員会にて選考し教授会の議を経て候補者を決定します。なお、必要に応じて面接を行います。面接にかかる交通費は支給しません。教授会での審議終了後、選考結果を通知します。応募書類は返却しません。

11. 提出書類：各1部

- 1) 履歴書
- 2) 研究業績目録  
公表された① 原著論文、② 総説、③ 著書、④ その他  
(本人にアンダーライン、コレスポンディングオーサーに\*を記すこと)
- 3) 教育業績目録
- 4) 社会貢献目録(学会活動、委員会活動等)
- 5) 競争的資金の獲得状況(過去5年程度)
- 6) 主要論文の別刷(あるいはPDFのプリントアウト)、10編以内
- 7) これまでの研究の自己評価(意義付け)と東京大学大学院農学生命科学研究科における研究の方針ならびに抱負(4000字以内)
- 8) 東京大学大学院農学生命科学研究科における学部学生・大学院生の指導方針(2000字以内)
- 9) 応募者の研究・教育経歴等について評価できる方1名の推薦書
- 10) 9)の推薦者を含めて、応募者に関する参考意見を問い合わせることのできる方2名の氏名・連絡先(住所、電話、メールアドレス等)

応募書類は本応募の用途に限り使用し、個人情報をご正当な理由なく第三者に開示、譲渡、貸与することはありません。

12. 応募締切：平成30年8月20日(必着)

13. 応募書類送付先および問い合わせ先：

〒113-8657 東京都文京区弥生 1-1-1

東京大学大学院農学生命科学研究科

応用生命工学専攻

専攻長 堀内裕之

TEL：03-5841-5169

e-mail：ahhoriu[at]mail.ecc.u-tokyo.ac.jp

[at]を@にして送信してください

(提出書類封書に「応用生命工学教授応募書類在中」と朱筆し、簡易書留で送付してください。)

14. 特記事項：試用期間あり(採用日から6ヶ月間)

15. その他：本研究科・学部の概要、学部教育等は下記のホームページを参照してください。本学では、男女共同参画の推進に取り組んでいます。

<http://www.a.u-tokyo.ac.jp/index.html>

以上